

組合だより

東京管工機材商業協同組合

スローガン

1. 適正利潤の確保
1. 取引改善の徹底
1. 工・製・販の協調
1. 組合認識の高揚
1. 環境保全の推進

本部ニュース



第 68 回通常総会開催

5 月 19 日(火) 午後 3 時より明治記念館 2 階「孔雀の間」において第 68 回通常総会が、組合員 153 名(委任状を含む)の出席のもと、加藤木理事の司会で開催されました。

はじめに橋本理事長が挨拶に立ち、平成 26 年度事業について関係各位のご協力に謝辞を述べ、平成 27 年度取組書に基づき今期方針を表明しました。続いて議長団の選出に入り、議長に小島健(慶旺)、副議長に渡邊勝(三恵バルブ工業)、佐藤糧太郎(佐藤商店)、久留嶋文雄(クルシマ)の各氏を選出したあと、直ちに議案審議に入りました。

小島議長の指名により、第 1 号議案「平成 26 年度事業報告承認の件」を向山副理事長、第 2 号議案「平成 26 年度決算関係書類承認の件」を竹内会計担当理事、「監査報告」を小川監事、第 3 号議案「平成 27 年度事業計画決定の件」を倉地副理事長、第 4 号議案「平成 27 年度収支予算並びに経費の賦課徴収方法決定の件」を竹内会計担当理事、第 5 号議案「平成 27 年度借入金額の最高限度決定の件」、第 6 号議案「1 組合員に対する貸付金額及び債務保証金額の最高限度決定の件」、第 7 号議案「役員報酬決定の件」を、花井副理事長がそれぞれ詳しく説明しました。以上、第 1 号から 7 号までの全ての議案は慎重審議のうえ可決承認されました。



総会終了後、午後4時40分から2階「鳳凰の間」において、(株)商工中金経済研究所常務執行役員の大西知彦氏により「日本経済と建設業界の展望について」をテーマに講演が行なわれました。

引き続き、午後6時から2階「蓬莱の間」において、来賓、賛助会員を交え313名出席のもと意見交換会が開催されました。渡辺辰志様の司会により進められ、橋本理事長の挨拶、小泉相談役の乾杯の音頭、続きまして吉野総合展実行委員長の総合展成功へ向けての決意表明がありました。和やかな雰囲気の中に宴もたけなわとなった午後7時、向山副理事長により中締めが行なわれ、お開きとなりました。



「管工機材の将来を考える研究会」立上げについて

5月19日(火)午後2時10分より明治記念館2階「孔雀の間」において、第68回通常総会に先立ち「管工機材の将来を考える研究会」を立上げました。TOTO(株)北山部長より住宅エコポイント、ダイキンHVACソリューション東京(株)荒木統括部長より改正フロン法、一般社団法人ベターライフリフォーム協会鈴木事務局より住宅リフォーム事業者団体登録制度の講演が行われました。今後、経済産業省製造産業局のバックアップもいただきながら定期的開催して参ります。





小泉久則相談役が春の叙勲で旭日双光章受章

4月29日に小泉久則相談役が平成27年春の叙勲で旭日双光章を受章されました。誠にありがとうございます。5月19日の第68回通常総会後の意見交換会では、叙勲受章の小泉相談役へ田中千絵様(東京キザイ)より花束贈呈と受章挨拶がありました。小泉久則相談役は当組合第11代理事長を務められました。今般の受章は、元東京管工機材商業協同組合理事長としてのご活躍によるもの、と思われます。平成27年5月12日に、伝達式と皇居「春秋の間」において拝謁が執り行われました。

組合役員としての略歴をご紹介します。昭和60年5月理事に就任後、当組合の役員を30年間務められています。この間に第4支部長、情報化委員長、流通委員長、総合展実行委員長など要職を歴任され、平成20年5月より4年間理事長を務められました。

地元の杉並区成田東では自治会長を務める等、地域社会への活動にも積極的に取り組んでおられます。



管工機材・設備総合展

出品者説明会開催

5月15日(金)午後3時より明治記念館において119社165名が出席し出品者説明会が開催されました。田村出品者委員長の司会進行で、吉野実行委員長の御礼の挨拶の後、事務的な説明に入りました。佐々木事務局長より禁止事項等一般規定の説明、飯田電機工業(株)太田主任より電気関係の説明、(有)アイズプロダクション井沢代表より裝飾関係全般の説明の後、質疑応答に入り午後4時30分終了しました。



ベストプレゼンテーション賞について

最も印象・感動・感銘のあったブースを対象とします。(ブース単位とし小間の大小は関係ありません) 選考方法は来場者でスタンプラリーに応募される方に選んでいただきます。具体的にはスタンプラリーの応募用紙に記入欄を設け、「最も印象・感動・感銘のあったブースはどこですか。会社名又はグループ名などを1つだけご記入下さい。」として選んでいただきます。その応募用紙を集計し記入の多い順に選考します。

結果発表及び表彰は次の通りです

○発表方法時期

得票数のベスト10をホームページ「組合だより」

(9月25日発行)に掲載し発表するほか、業界紙に掲載する予定です。

○表彰及び時期

ベスト3まで、来年1月7日に開催する当組合主催の新年賀詞交歓会において表彰いたします。

スタンプラリーの実施について

会場内に3か所のスタンプポイントを設置し順番にスタンプを押していただきます。更にベストプレゼンテーション賞のブースを記入し、応募して頂きます。後日、抽選にて120名の方に2000円相当の記念クオカードをお贈りいたします。

第47回管工機材・設備総合展出品者決定

7月28日(火)～30日(木)東京ビッグサイトで開催する第47回管工機材・設備総合展の出品者の皆様は下記の159社です。

出品者リスト(50音順)

愛知時計電機(株)、(株)アウス、(株)アカギ、アキレス(株)、アサダ(株)、旭有機材工業(株)、(株)アスコット、アズビル金門(株)、(株)アトムズ、アルミ複合ポリエチレン管協会、アロン化成(株)
伊藤鉄工(株)、因幡電機産業(株) 因幡電工事業部、イノック(株)
(株)内田洋行 ITソリューションズ、エア・ウォーター・マツハ(株)、(株)エーアンドエーマテリアル、SFA Japan(株)、NSF International、(株)荏原製作所、(株)FMバルブ製作所、(株)MCCコーポレーション、オーエヌ工業(株)、(株)オーケーエム
Oventrop GmbH&Co. KG 日本事務所、(株)折原製作所、(株)オンダ製作所、(株)カクダイ、兼工業(株)、(株)川西水道機器、(株)川本製作所、(株)カンキョウエンジニアリング、(株)カンツール
(株)キッツ、(株)協成、(株)グッドマン、クボタシーアイ(株)
倉敷化工(株)、グローベン(株)、(株)群協製作所、(株)KVK
京葉興業(株)、(株)光明製作所、(株)小島製作所、(株)コスモサウンド、(株)コスモ・ソフト、児玉工業(株)、(株)コロナ、(株)コンサス
(株)桜川ポンプ製作所、(株)三栄水栓製作所、(株)三金、山清電気(株)、三相電機(株)、山王工業(株)、三和商工(株)、シーケー金属(株)
CKD(株)、シーシーアイ(株)、JFE継手(株)、(株)清水合金製作所
下田エコテック(株)、ジャパン・エンジニアリング(株)、ショーボンドカップリング(株)、(株)昭和コーポ

建材(株)、(株)昭和バルブ製作所、(株)昭和螺旋管製作所、(株)スタッグ、積水化学工業(株)、ゼンシン(株)、ダイキン工業(株)電子システム事業部、ダイキンHVACソリューション東京(株)
 大成機工(株)、ダイドレ(株)、大陽ステンレススプリング(株)
 タカヤマ金属工業(株)、タキロン(株)、(株)タプチ、(株)中部コーポレーション、(株)鶴見製作所、(株)テクノフレックス
 (株)寺田ポンプ製作所、テラル(株)、東亜高級継手バルブ製造(株)
 東栄管機(株)、東京都下水道局、東京都水道局、TOTO(株)
 東洋バルブ(株)、(株)TOZEN、巴バルブ(株)、(株)ナゴヤ、南国フレキ工業(株)、日栄インテック(株)、日商エアロ(株)、(株)日邦バルブ
 (株)日本イトミック、日本ヴィクトリック(株)、日本キャタピラー、日本工業出版(株)、日本デコラックス(株)、日本ニューロン(株)、日本フローセル(株)、日本ヘルメチック(株)、ノーラエンジニアリング(株)、(株)ノーリツ、バクマ工業(株)、(株)ハジメ
 (株)長谷川鋳工所、パナソニック(株)エコソリューションズ社
 (株)パロマ、(株)P・C・G テクニカ、東尾メック(株)、日立アプライアンス(株)、日立金属(株)、(株)日立産機システム、(株)VIPグローバル、日之出水道機器(株)、Valsir S. P. A(株)、(株)VP クリエイト、(株)フジキン、富士ゴム化成(株)、フジテコム(株)、(株)フジトク、フネンアクロス(株)、ブリヂストン化工品ジャパン(株)
 プレパイ工業(株)、(株)ヘルメチック、(株)ベン、(株)ベンカン
 (株)報商製作所、ホーコス(株)、前澤化成工業(株)、前澤給装工業(株)、丸一(株)、(株)水生活製作所、三井化学産資(株)、三菱樹脂インフラテック(株)、三菱電機住環境システムズ(株)、(株)ミナミサワ、ミヤコ(株)、三吉バルブ(株)、未来工業(株)、明和工業(株)
 (株)ヤスタトーラー、(株)大和バルブ、山本計器製造(株)、(株)UACJ 銅管販売、湯川王冠(株)、(株)ユニテック、(株)ヨシタケ、(株)吉年
 (株)LIXIL、(株)リケン、(株)リビラック、リンナイ(株)、レッキス工業(株)、ワシノ 機器(株)

セミナー会場の利用者決定

日付	時間帯	出品者名
7月28日(火)	11:00～ 11:40	(株)昭和バルブ製作所
	12:00～ 12:40	NSFインターナショナル
	13:00～ 13:40	TOTO(株)
	14:00～ 14:40	京葉興業(株)
	15:00～ 15:40	SFA Japan(株)
7月29日(水)	11:00～ 11:40	フネンアクロス(株)
	12:00～ 12:40	(株)ノーリツ
	13:00～ 13:40	シーケー金属(株)
	14:00～ 14:40	(株)ベン
	15:00～ 15:40	(株)荏原製作所
7月30日(木)	11:00～ 11:40	(株)オンダ製作所
	12:00～ 12:40	(株)アスコット
	13:00～ 13:40	(株)川西水道機器
	14:00～ 14:40	プレパイ工業(株)

[告知板]

☆住所の変更

(株)一ノ瀬 東京支店(第1支部)

新住所 〒104-0042 東京都中央区入船1-9-12 本館7F

(株)大和バルブ本社・東京支店(賛助会員)

新住所 〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-4 トキワビル4階

東洋バルブ(株)

新住所 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-10-5

オンワードパークビルディング8階

電話番号 03-6262-1652

FAX番号 03-6262-1690

☆代表者の変更

(株)角産 (第4支部)

代表者 角館紘嗣→角館慶治

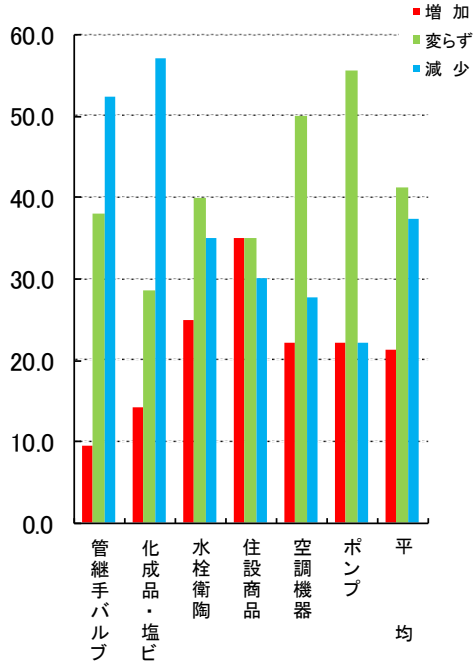
4月の景気動向

(2015年4月)

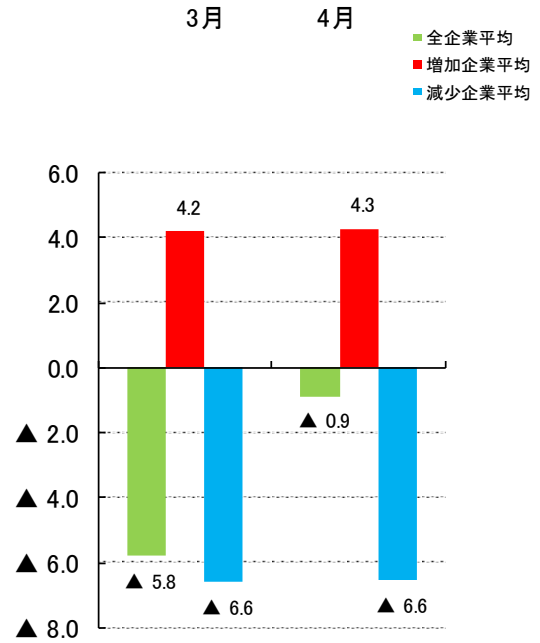
流通委員会

回収率69%

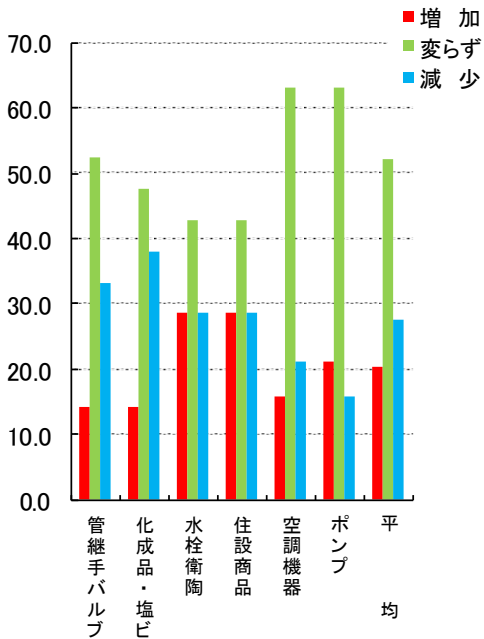
1. 4月の売上高(前年同月比)



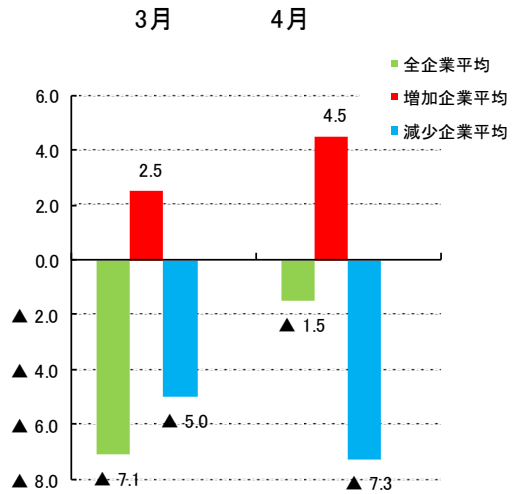
前年同月比金額増減率



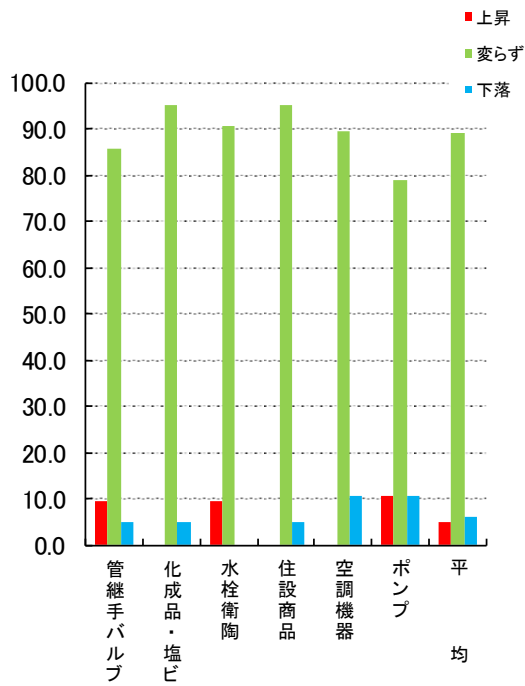
2. 4月の粗利益額(前年同月比)



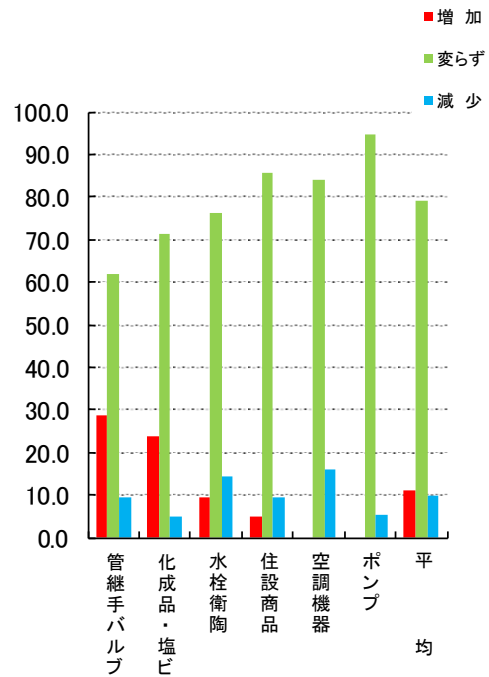
前年同月比金額増減率



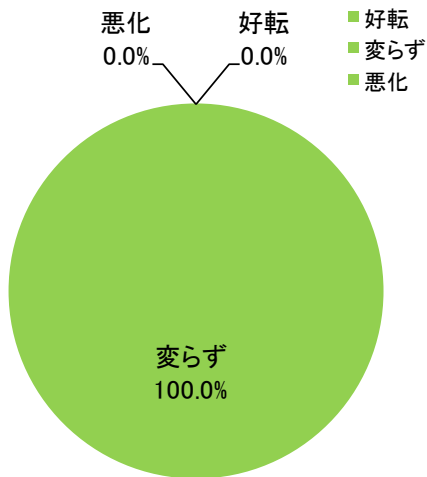
3. 4月の販売価格(前月比)



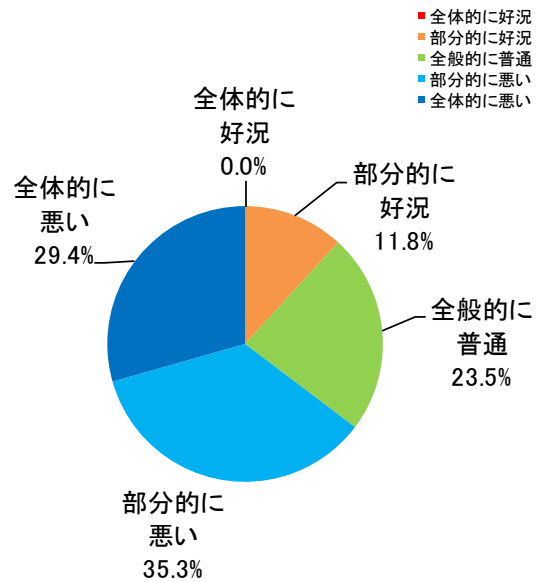
4. 4月の在庫増減状況(前月比)



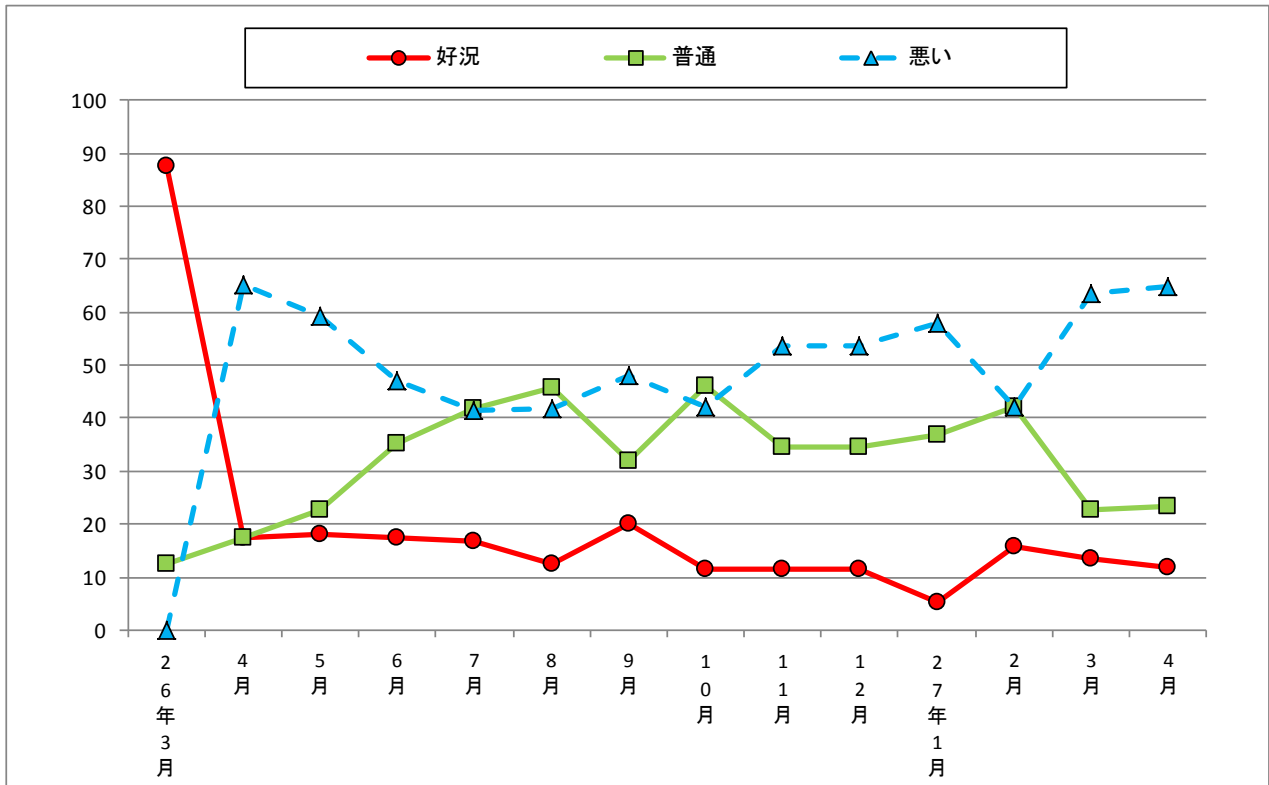
5. 3月に比べて4月の資金繰りは



6. 4月の全般的な景気状況は

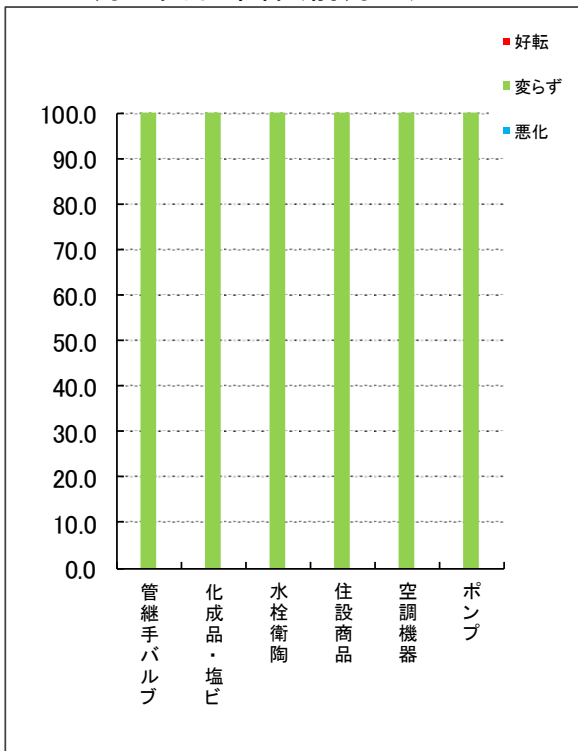


7. 景況全般推移

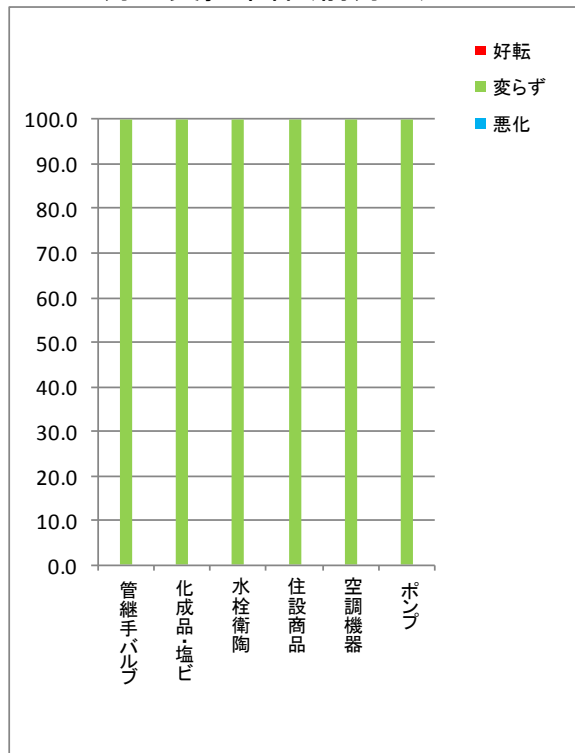


5段階の景況調査(全体的に好況、部分的に好況、普通、部分的に悪い、全体的に悪い)を3段階に集約(好況、普通、悪い)して傾向を捉えやすくしたもの。

8. 4月の回収条件(前月比)



9. 4月の支払条件(前月比)



管工機材商景況動向

4月の商品別動向

2015.5.15集計

1.売上高(前年同月比)

	増 加	変らず	減 少
管継手バルブ	9.5	38.1	52.4
化成品・塩ビ	14.3	28.6	57.1
水栓衛陶	25.0	40.0	35.0
住設商品	35.0	35.0	30.0
空調機器	22.2	50.0	27.8
ポンプ	22.2	55.6	22.2
平 均	21.4	41.2	37.4

2.粗利益額(前年同月比)

	増 加	変らず	減 少
管継手バルブ	14.3	52.4	33.3
化成品・塩ビ	14.3	47.6	38.1
水栓衛陶	28.6	42.9	28.6
住設商品	28.6	42.9	28.6
空調機器	15.8	63.2	21.1
ポンプ	21.1	63.2	15.8
平 均	20.5	52.0	27.6

前年同月金額対比増減率

項 目	3月増減率	4月増減率	4月構成比
全企業平均	▲ 5.8	▲ 0.9	100.0%
増加企業平均	4.2	4.3	44.0%
減少企業平均	▲ 6.6	▲ 6.6	56.0%

前年同月金額対比増減率

項 目	3月増減率	4月増減率	4月構成比
全企業平均	▲ 7.1	▲ 1.5	100.0%
増加企業平均	2.5	4.5	40.0%
減少企業平均	▲ 5.0	▲ 7.3	60.0%

(補足説明)

取扱品目別の増加・減少の各ウエイトと増減率実数による増加・減少の各ウエイトが異なりますが
取扱品目別では「変らず」との実感でも、実数ではプラス・マイナス何れかに区分されるためです。

3.販売価格(前月比)

	上昇	変らず	下落
管継手バルブ	9.5	85.7	4.8
化成品・塩ビ	0.0	95.2	4.8
水栓衛陶	9.5	90.5	0.0
住設商品	0.0	95.2	4.8
空調機器	0.0	89.5	10.5
ポンプ	10.5	78.9	10.5
平 均	4.9	89.2	5.9

4.受取条件(前月比)

	好転	変らず	悪化
管継手バルブ	0.0	100.0	0.0
化成品・塩ビ	0.0	100.0	0.0
水栓衛陶	0.0	100.0	0.0
住設商品	0.0	100.0	0.0
空調機器	0.0	100.0	0.0
ポンプ	0.0	100.0	0.0
平 均	0.0	100.0	0.0

5.支払条件(前月比)

	好転	変らず	悪化
管継手バルブ	0.0	100.0	0.0
化成品・塩ビ	0.0	100.0	0.0
水栓衛陶	0.0	100.0	0.0
住設商品	0.0	100.0	0.0
空調機器	0.0	100.0	0.0
ポンプ	0.0	100.0	0.0
平均	0.0	100.0	0.0

6.在庫額増減状況(前月比)

	増加	変らず	減少
管継手バルブ	28.6	61.9	9.5
化成品・塩ビ	23.8	71.4	4.8
水栓衛陶	9.5	76.2	14.3
住設商品	4.8	85.7	9.5
空調機器	0.0	84.2	15.8
ポンプ	0.0	94.7	5.3
平均	11.1	79.0	9.9

7.資金繰り(前月比)

好転	変らず	悪化
0.0	100.0	0.0

8. 3月の全般の景況

全体的に好況	0.0
部分的に好況	11.8
全般的に普通	23.5
部分的に悪い	35.3
全体的に悪い	29.4